

JAID/JSC 感染症治療ガイド 2023

正誤表

記載に誤りがありましたので、下記のように訂正させていただきます。

2024年3月

JAID/JSC 感染症治療ガイド・ガイドライン作成委員会

P24 「II 発熱性好中球減少症，図 II-2 発熱性好中球減少症の治療アルゴリズム」

誤
外来治療 経口抗菌薬 C PF X または LVFX ± CVA/ AMP X
正
外来治療 経口抗菌薬 C PF X または LVFX ± CVA/ <u>AMPC</u>

P84 「V 中耳炎および鼻副鼻腔炎，C 急性鼻副鼻腔炎-小児 推奨される治療薬 一次治療」

P89 「V 中耳炎および鼻副鼻腔炎，D 急性鼻副鼻腔炎-成人 推奨される治療薬 一次治療」

誤
重症 (7~8 点以上)
正
重症 (7~8 点)

P85 「V 中耳炎および鼻副鼻腔炎，C 急性鼻副鼻腔炎-小児 推奨される治療薬 二次治療」

P85 「V 中耳炎および鼻副鼻腔炎，C 急性鼻副鼻腔炎-小児 推奨される治療薬 三次治療」

P90 「V 中耳炎および鼻副鼻腔炎，D 急性鼻副鼻腔炎-成人 推奨される治療薬 二次治療」

誤
初診時 重症 (7~8 点以上)
正
初診時 重症 (7~8 点)

P91 「V 中耳炎および鼻副鼻腔炎，D 急性鼻副鼻腔炎-成人 推奨される治療薬 三次治療」

誤
初診時 重症 (12 点以上)
正
初診時 重症 (7~8 点)

P101 「VI 急性扁桃炎・咽頭炎，C-1 急性喉頭炎-成人 推奨される治療薬 一次治療
ペニシリンアレルギーの場合」

誤
AZM 徐放製剤 経口 1 回 2g・単回投与
正
削除 *徐放製剤が販売中止のため

P181 「Ⅶ呼吸器感染症，D-2 慢性呼吸器疾患（COPD，気管支拡張症，陳旧性肺結核など）の
気道感染症 入院治療 重症例」

誤
CPR 点滴静注 1 回 1~2g・1 日 2~4 回 [†] （添付文書最大 4g/日）
正
削除 *販売中止のため

以下は「第 1 版（第 3 刷）」（2024 年 1 月 22 日発行）以降では修正済

P107 「Ⅶ呼吸器感染症，A-1 市中肺炎 非定型肺炎 入院治療」

P109 「Ⅶ呼吸器感染症，A-1 市中肺炎 細菌性肺炎か非定型肺炎か明らかでない場合
ICU 入室を要する超重症例」

誤
PZFX 点滴静注 1 回 500~1,000 mg・1 日 2 回
正
削除 *入院治療の際に選択薬として推奨した PZFX については、薬剤感受性試験の結果、肺炎マイコプラズマに対する活性が低く、また保険適用外であることから治療薬として推奨をしないこととし削除いたします。

以下は「第 1 版（第 2 刷）」（2023 年 12 月 8 日発行）以降では修正済

P169 「Ⅶ呼吸器感染症，B 胸膜炎・膿胸（成人）」

誤
第二選択 LSFX 点滴静注 初日 300 mg・1 日 1 回，投与 2 日目以降 150 mg・1 日 1 回*
正
第二選択 LSFX [†] 点滴静注 初日 300 mg・1 日 1 回，投与 2 日目以降 150 mg・1 日 1 回*

P171 「Ⅶ呼吸器感染症，C 抗酸菌感染症（成人） C-1 肺結核」

誤
標準治療 +EB 経口 1 日 1 回（15 mg/kg/日，最大 750 mg/日）または SM 筋注 1 回 15mg/kg・1 日 1 回（初期 2 か月間は毎日投与してよいが最大 750 mg/日，週 3 回の場合は最大 1,000 mg/日）
正
標準治療 +EB 経口 1 日 1 回（初期 2 か月間は 20 mg/kg/日，最大 1,000 mg/日，3 か月目以降も継続する場合は 15 mg/kg/日，最大 750 mg/日）または SM 筋注 1 回 15mg/kg・1 日 1 回（初期 2 か月間は毎日投与してよいが最大 750 mg/日，週 3 回の場合は最大 1,000 mg/日）

P187 「Ⅶ呼吸器感染症, E インフルエンザ (成人)」

誤
ペラミビル点滴静注 1 回 300 mg・単回投与 (症状に応じて連日反復投与可)
正
ペラミビル点滴静注 1 回 300 mg・単回投与